

仲間と共に飛翔

令和6年 茨城町二十歳のつどい式典

雲ひとつない青空が広がる1月7日(日)、「令和6年茨城町二十歳のつどい式典」が開催され、大勢から祝福を受けた二十歳の皆さんは、それぞれの夢や希望に向かって、大人への一歩を踏み出しました。

今年、町で二十歳を迎えたのは335人。会場となった旧駒場小学校体育館では、色鮮やかな晴れ着や真新しいスーツに身を包んだ二十歳の皆さんが、仲間や恩師との再会に歓喜したり、小学校卒業時のタイムカプセルを開いて、思い出の品を笑顔で見せ合ったりしていました。



代表謝辞

小橋 未来さん
(青葉中学校卒)

「今まで以上に責任が大きくなるが、自分の意思を持ち、周りで支えてくれる皆様の力をお借りしながら、人として恥じない行動をとって前に進んでいきたい。」



20 years old

会場の皆さんに聞いた
二十歳の
思い

将来の夢や今後の抱負についてインタビューしました。

東ヶ崎 通弥さん
(明光中学校卒)

生徒から親しまれるような
保健体育の先生になりたい



関 俊介さん
(明光中学校卒)

不動産の会社を起業して
社長として経営したい



長洲 実愛さん
(明光中学校卒)

みんなが楽しく学べる
英語の先生になりたい



高野橋 真倫さん
(青葉中学校卒)

患者さんやそのご家族から
信頼される看護師になりたい



集合写真は、希望者のみの撮影となりました。茨城町公式Instagramもご覧ください。

